

出場予定選手 (データは10月28日現在)

級班	整理番号	選手名	年齢	府県	期別	決め手	直近4ヶ月競走得点	級班	整理番号	選手名	年齢	府県	期別	決め手	直近4ヶ月競走得点
SS	1	金子 貴志	39	愛知	75	自在	114.06	S2	56	山内 大作	39	静岡	75	差捲	94.40
	2	成田 和也	35	福島	88	差脚	0.00		57	吉良 勝信	40	福岡	75	差脚	100.58
	3	新田 祐大	28	福島	90	逃捲	118.00		58	田中 俊充	39	福井	76	差脚	93.85
	4	浅井 康太	30	三重	90	自在	118.05		59	坂木田雄介	40	千葉	78	逃捲	93.88
S1	5	萩原 操	51	三重	51	差脚	108.25	60	北川 紋部	40	福井	78	差脚	102.83	
	6	遠澤 健二	49	神奈	57	差脚	103.29	61	小松 剛之	40	宮城	79	差脚	99.17	
	7	紫原 政文	46	福岡	61	差脚	104.25	62	八日市屋浩之	39	石川	79	差脚	95.56	
	8	小川 圭二	43	徳島	68	差脚	108.00	63	井手 健	41	長崎	79	差脚	98.33	
	9	大園 宏	40	茨城	71	差脚	101.00	64	内藤 敦	38	岡山	80	差脚	95.71	
	10	布居 寛幸	40	和歌	72	差捲	105.33	65	三槻 智清	37	佐賀	80	自在	98.68	
	11	栗原 厚司	41	静岡	74	差脚	104.56	66	鈴木龍之介	36	栃木	81	差脚	96.50	
	12	小嶋 敬二	45	石川	74	逃捲	103.44	67	富澤 洋祐	39	静岡	81	差脚	95.78	
	13	市田佳寿浩	39	福井	76	差脚	93.00	68	小宮 剛	38	東京	82	差脚	104.66	
	14	山内 卓也	37	愛知	77	差脚	108.92	69	丸元 大樹	37	兵庫	82	差脚	100.81	
	15	中村 浩士	36	千葉	79	差脚	109.93	70	吉岡 篤志	35	徳島	82	差脚	98.60	
	16	佐々木則幸	38	高知	79	差脚	108.16	71	谷津田将吾	34	福島	83	差脚	102.41	
	17	齋藤登志信	42	宮城	80	差脚	108.81	72	小林 信晴	36	愛知	83	差脚	99.82	
	18	浦川 尊明	38	茨城	80	差脚	111.21	73	古川 孝行	36	千葉	84	差脚	95.00	
	19	稲村 好将	39	群馬	81	差脚	0.00	74	中野 功史	37	長崎	84	差捲	88.25	
	20	合志 正臣	37	熊本	81	差脚	109.61	75	新井 秀明	34	熊本	85	差脚	105.20	
	21	友定 祐己	35	岡山	82	差捲	110.56	76	藤原 憲征	35	新潟	85	差捲	102.30	
	22	加藤 圭一	36	神奈	85	差脚	107.76	77	大久保直也	37	徳島	85	差捲	94.78	
	23	中川誠一郎	35	熊本	85	逃捲	112.93	78	原 真司	37	岐阜	86	差脚	101.70	
	24	稲垣 裕之	37	京都	86	逃捲	116.00	79	金成 和幸	35	福島	88	差脚	102.43	
	25	井上 昌己	35	長崎	86	逃捲	114.80	80	山口 大助	33	群馬	88	差脚	94.93	
	26	五十嵐 力	35	神奈	87	自在	108.46	81	阿部 秀樹	35	青森	89	差脚	99.92	
	27	桐山敬太郎	32	神奈	88	自在	111.87	82	大塚 玲	33	神奈	89	差脚	92.60	
	28	藤木 裕	30	京都	89	逃捲	111.71	83	松田 優一	29	茨城	90	逃捲	101.92	
	29	山田 英明	31	佐賀	89	自在	109.07	84	齋藤 友幸	31	静岡	90	逃捲	94.16	
	30	早坂 秀悟	28	宮城	90	逃捲	107.64	85	篠塚 光一	34	兵庫	90	自在	100.50	
	31	矢野 昌彦	32	栃木	91	逃捲	111.31	86	房州 輝也	28	福島	91	自在	102.08	
	32	天田 裕輝	29	群馬	91	逃捲	114.00	87	笹倉 慎也	29	富山	91	逃捲	91.00	
	33	柴田 洋輔	28	東京	92	差脚	105.18	88	伊原 克彦	32	福井	91	逃捲	100.84	
	34	坂本 貴史	25	青森	94	逃捲	103.10	89	隅 貴史	33	山口	91	差脚	92.86	
	35	磯田 旭	25	栃木	96	差捲	107.92	90	原 誠宏	29	香川	91	差捲	102.53	
	36	黒田 淳	29	岡山	97	自在	108.21	91	松岡 孔明	32	熊本	91	逃捲	102.31	
S2	37	清水 広幸	48	愛知	57	差脚	96.93	92	佐藤 幸治	29	長崎	92	逃捲	92.06	
	38	大前 寛則	47	岡山	57	差脚	95.40	93	片折 亮太	27	埼玉	92	逃捲	100.88	
	39	川口 満宏	47	東京	58	差脚	103.15	94	一ノ瀬 匠	26	佐賀	92	逃捲	100.90	
	40	窓場加乃敏	46	京都	59	差脚	93.14	95	武田 憲祐	31	神奈	93	差捲	99.87	
	41	齋藤 明	47	北海	61	差脚	93.81	96	岩崎 大和	30	茨城	94	差脚	97.00	
	43	山根 泰道	45	岡山	64	差脚	97.18	97	藤田 勝也	26	和歌	94	逃捲	98.85	
	44	三谷 幸宏	48	北海	67	差脚	92.05	98	相川 永伍	31	埼玉	95	逃捲	111.07	
	45	中村 淳	43	栃木	69	差脚	104.18	99	矢口 大樹	26	千葉	95	逃捲	99.28	
	46	阪本 正和	44	長崎	70	差脚	97.61	100	小原 太樹	26	神奈	95	自在	103.68	
	47	岩見 潤	41	三重	71	差脚	94.42	101	三田村謙祐	31	京都	96	逃捲	102.50	
	48	篠崎 高志	42	栃木	72	差脚	100.83	102	山下 一輝	25	山口	96	逃捲	93.87	
	49	立石 拓也	41	福岡	72	逃捲	97.33	103	福島 武士	29	香川	96	差脚	98.36	
	50	小橋 明紀	41	青森	73	差脚	95.14	104	柿澤 大貴	25	長野	97	自在	94.73	
	51	光岡 義洋	40	愛知	73	差脚	99.07	105	柳詰 正宏	27	福岡	97	差脚	101.61	
	52	米澤 大輔	39	徳島	73	差脚	103.06	106	掛水 泰範	31	高知	98	逃捲	96.38	
	53	渡邊 満	42	福岡	73	差脚	98.07	107	川口公太郎	24	岐阜	98	逃捲	92.92	
	54	鈴木 孝征	42	埼玉	75	差脚	100.07	108	猪俣 康一	38	愛知	99	逃捲	101.09	
	55	成田 健児	40	神奈	75	差脚	99.13	109	金子 幸央	21	栃木	101	逃捲	102.69	

好調!! この選手を狙え

8月に実戦に復帰して4場所目の9月オールスター競輪。レース動も取り戻して「今回は仕上げてきたつもりです」と①②の好走。しかし、決勝進出を逸したことを反省して、「何をやればいいのか、課題が見つかった」とも。今は、修正点をクリアしてランクアップを目指す。F1優勝実績もある佐世保。相性の良い九州で、久々の記念優勝を狙える状態です。



藤木 裕

地元の前橋ドームで開催された9月オールスター競輪で決勝進出の活躍。神山雄一郎を後ろに置いての準決勝1着は圧巻だった。決勝戦は「自力で一発を狙ってみたい」と、神山雄一郎や武田豊樹、平原康多ら偉大な先輩に進言して了解を取り付け、優勝を狙った。「今まで積み重ねてきた結果なので、これからもっと良くなると思う」というから、佐世保記念も楽しみだ。



天田 裕輝

「先行を基本に持ち味を出したい。調子は良いので、自分の力を発揮できたらいと思う」と、9月オールスター競輪(前橋)ではトップクラスを相手に①⑤①⑦と大健闘。G1で戦える自信を掴んだのは大きな収穫だった。9月平塚F1では、前受けから3番手の好位置をキープして「足が溜まっていったので」と、中割りで追い込み優勝。自在に立ち回る一面も披露している。



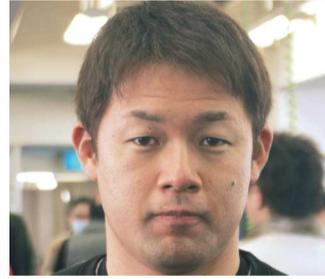
矢野 昌彦

若手を牽引するリーダーの立場になって、めきめきと力を付け、「埼玉の四天王」とまで言われるようになった。トレーナーと相談して体の使い方を修正してからは、さらにパワーアップ。初のG1参戦となった9月オールスター競輪では、「調子は問題ないので、少しでも上のレースで走れるように頑張りたい」と、②⑤①⑨と大活躍。佐世保記念でも大暴れの予感がしてきた。



相川 永伍

昨年の佐世保記念決勝では、地元で優勝を狙う井上昌己を引き出して主導権を奪取する大役を果たした。レース後に「もっと落ち着いて駆けられるようにしたい」という反省を踏まえて頑張ってきた結果が、優勝4回という今年の大躍進。オールスター競輪の前に井上昌己、海老根恵太らと北海道で練習。「良いときの感じに戻ってきたので、これからが楽しみ」という。



山田 英明

佐世保バンク攻略

昨年9月7日~11月末に休催して走路を塗り替えたが、走路関係のデータは、以前と変わっていない。

「みなし直線」距離の短さは、全国の400バンクの中で屈指だ。40.2m。3.3バンク並みの長さであり、自力型が粘れるのが佐世保バンクの大きな特徴だ。決め手別のデータを見ると一目瞭然で、自力型とマーク選手の「並び車券」が全体の半分以上を占めている。ただ、バック先制率の少ない遅めのまくりタイプは、3~4角で失速して乗り越えられず、不発になるケースが見られる。追い込み型の場合も、直線が短いために、最終4角で後方に置かれた場合、頭に突き抜けてくるケースは少ない。



佐世保競輪決め手別1、2着

まくり	マーク	(98回)
逃	げ	マーク(85回)
差	し	逃(82回)
差	し	まくり(67回)
まくり	差	し(58回)
差	し	マーク(47回)
差	し	マーク(46回)
まくり	逃	げ(28回)
逃	げ	差(27回)
その他		(41回)

(2013年12月~2014年10月24日)

2車単出目上位

71	29回	25	21回
17	26回	27	21回
31	22回	72	21回
51	22回	15	19回
52	22回	35	17回
53	22回	37	17回

(2013年12月~2014年10月24日)

レインボーカップファイナル

A級1班・2班戦(A級ファイナル) 12月23日(火)祝第9R

A級1班・2班のレインボーカップファイナルは、来期のS級昇格を決めない選手が狙い目になる。1着~3着までに入ればS級特進の特典が与えられるだけに、一発駆けには目を離せない。今回のメンバーで来期のS級昇格を決めていないのは藤井栄二、大井啓世、白上翔の3人。偶然にも近畿勢が3人。こうなれば、来期のS級昇格を決めているラインの佐川翔吾が先導役を買って出るのは間違いないだろう。佐川・藤井・白上・大井の布陣で、競輪ファンの大好きな2段



藤井 栄二

駆けが思い浮かぶ。藤井は9月奈良①②、防府①②、10月岸和田①①と絶好調。白上も7月にS級から降格後に優勝2回と出来が良い。大井も後半に優勝しており、近畿勢はラインの厚みで他を圧倒。中近ラインで、8月以降に4連覇と充実している森川大輔まで西ラインを固める展開になると、西勢で3連単を独占する可能性が高い。竹村勇祐と佐藤博紀の北日本勢、鈴木謙二と石川雅望の関東勢は、中近勢の結束が乱れると出番が回ってきそう。

級班	選手名	年齢	府県	期別	脚質	直近4ヶ月競走得点
A1	大井 啓世	49	奈良	58	差脚	95.66
A1	石川 雅望	28	群馬	91	自在	97.14
A1	森川 大輔	27	岐阜	92	逃捲	99.33
A1	佐川 翔吾	30	大阪	94	逃捲	96.66
A1	白上 翔	25	滋賀	95	自在	94.44
A1	佐藤 博紀	29	岩手	96	逃捲	96.88
A1	竹村 勇祐	24	秋田	96	自在	96.77
A1	鈴木 謙二	29	東京	97	逃捲	96.83
A1	藤井 栄二	23	兵庫	99	逃捲	98.00